



内容目次

- ・平成27年度 糖尿病塾のお知らせ
- ・赤ちゃんの聴力検査のご案内
- ・インフォメーション
- ・外来診療表



発行元 地方独立行政法人さんむ医療センター
広報編集委員会

<http://www.sanmu-mc.jp/>

平成27年度

糖尿病塾

参加費
無料

定員

120名

先着順

糖尿病の知識、運動、食事などについて、さんむ医療センターのスタッフがわかりやすくお話しします。

理学療法士と管理栄養士のショートコントもあります！

日時： ①10月24日(土) ・ ②11月14日(土)

★初めの一步(基本的なことが学べます)

★ステップアップ(より詳しく学べます)

講師： さんむ医療センター医師等

会場： 山武市役所3階大会議室

(事前申し込み不要)

★参加者には、糖尿病予防の食品サンプルがもらえます！

健診結果で血糖値を必ず確認しよう！HbA1c6.5以上は、生活を見直しましょう！！



山武市マスコットキャラクター
SUNムシくん

※①か②どちらかの参加でもOK。

※山武市第6回健康増進講演会とさんむ医療センター糖尿病教室を共催で行います。

【問合せ】山武市殿台296(成東保健福祉センター内)

健康支援課成人保健係 ☎0475-80-1171

赤ちゃんの聴力検査のご案内

赤ちゃんはお母さんのおなかのなかにいるときから、お母さんの声を聞き、安心しながら、そして言葉を覚える能力を身につけながら育っています。

ことばは2歳に近づく頃から本格的に発達しますが、ことばが遅れることで難聴に気がつくケースがあります。先天性の難聴は1000人に1~2人程度といわれていますが、赤ちゃんの音に対する反応はあいまいなため、発見が遅れてしまい、ことばの遅れやお母さんとのコミュニケーションに影響を及ぼすことがあります。先天性難聴を早く見つけて、適切な支援をすることで、影響を少なくすることができますと言われています。

この検査を「新生児聴力スクリーニング検査」といいます。当産科では27年6月よりこの検査をはじめました。

検査は、出生後2日目頃に行います。赤ちゃんが眠っている時に、両耳にイヤホンと小さな電極を3ヶ所貼り付け、小さな音を出し、音に対する反応を機械で測定し終了します。イヤホンや電極で耳や皮膚を傷めることはありません。また、お薬を使うこともありませんので赤ちゃんには全く影響ありません。

任意の検査であり、健康保険の対象ではないため、費用はかかりますが、生まれた赤ちゃんの健やかな成長を願って、是非この検査をプレゼントしてあげてください。

詳しくは、担当の先生、または産科病棟の助産師もしくは看護師におたずねください。



インフォメーション

1. 休診について (8/31 現在)

9月10日(木)	神経内科	伊藤医師休診
9月11日(金)	耳鼻咽喉科	茶菌医師→外池医師に変更
9月14日(月)	外科	碓井医師休診
9月15日(火)	外科	碓井医師休診
9月16日(水)	外科	碓井医師休診
9月24日(木)	脳外科	田中医師休診
9月25日(金)	脳外科	田中医師休診
9月25日(金)	内科	掛村医師休診

耳鼻咽喉科

茶菌医師(特殊外来)の診療日 9月23日(水)→9月30日(水)に変更
10月2日(金)緩和ケア内科 篠原医師休診

(変更する場合があります。休診等の情報は、北棟1階の掲示板をご覧ください。)

2. 救急外来について

救急外来で診察を希望される方は、直接来院される前に、必ずお電話で診察が受けられるかご確認下さい。

入院中の患者様の診察など他の業務により、お断りする場合やしばらくお待ち頂く場合もありますので、予めご了承下さい。ご協力とご理解をお願い致します。なお、当日の精算は出来ません。

・会計にて一時預かり金をしています。

お問い合わせ先

地方独立行政法人

さんむ医療センター 地域医療連携室

住所：〒289-1326 千葉県山武市成東 167 番地

TEL：0475 (82) 2521 FAX：0475 (82) 3354

